

Mis días en México

11月のメキシコは、暑い日が多く、最高気温が25度に達する日もありました。しかし、CEPEの建物は日当たりがあまり良くないため、教室はとて寒く感じられます。特に朝や夕方は冷え込みが強く、上着が手放せません。気温差が大きいので、体調管理に気をつける必要があります。

今回は、メキシコならではの文化行事である死者の日と、現地での自炊事情についてお伝えします。

1. 死者の日 Día de los muertos

メキシコの一大会事である死者の日。1年に一度、家族や友人が集まり、亡くなった人々の魂が現世に戻ってくる日といわれており、日本のお盆と通じる伝統行事です。ディズニー映画「リメンバーミー」の題材にもなっています。

死者の日が近づくにつれ、街のパン屋さんで見かけるようになるのが、「Pan de muerto (死者のパン)」です。オレンジピールや砂糖が使われている甘いパンで、死者の魂を象徴する骨の形をしたデコレーションが施されています。祭壇に捧げるお供え物として使われたり、親しい人と食べたりします。10月になるとCEPEのカフェテリアでも販売されます。

10月下旬の週末には、死者の日に関する様々なパレードが行われており、私もパレードを鑑賞しました。メキシコの伝統衣装を着てカトリーナメイクをしている人や死者の日仕様に装飾された車などを見ることができました。ほかにも、各家庭や大学、ホテルなど様々な場所に祭壇があり、メキシコで有名な画家のディエゴ・リベラの祭壇も博物館に飾られていました。

当日は、死者の日発祥の地ともいわれているミチョアカンのハニツィオ島に行きました。お墓は、鮮やかな色と香りで先祖をこの世へ導く効果があるというマリーゴールドがたくさん使われていました。



(左)Pan de muerto(プレーンとかぼちゃ味)



(中)ハニツィオ島にあるお墓



(右)ディエゴ・リベラの祭壇

2. 秋祭り

11月16日と17日に日墨会館で開催された秋祭りに、広島県人会の一員として参加しました。今年は、メキシコの3連休と重なり、有名な音楽祭や「Buen Fin」(メキシコ版ブラックフライデー)の影響もあって、例年より来場者が少なかったそうです。それでも、一時は行列ができるほど多くのお客さんでにぎわい、多くの方々に広島風お好み焼きを楽しんでいただきました。



広島ブース



私もたくさん作りました。

3. メキシコでの下宿生活と日本食

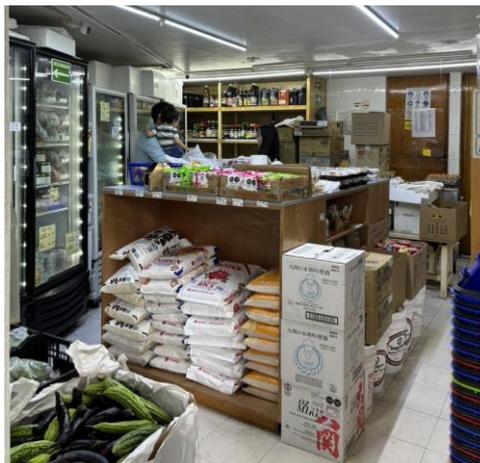
メキシコでの下宿生活において、私が「持ってきてよかった」と思うもの第 1 位は炊飯器です。メキシコシティには日本食材店があり、ほとんどの日本食材が手に入るため、家ではよく和食を作っています。私は 1 合炊きのコンパクトなお弁当型炊飯器を持参しました。食事付きの下宿を選ばない限り、多くの留学生は自炊をする必要があります。炊飯器を持っていない留学生は、ステイ先の鍋でお米を炊いていますが、火加減の調整が難しく、試行錯誤を繰り返しているようです。荷物に余裕があるなら、炊飯器を持参することをおすすめします。

おすすめの日本食材店は「山本食料品店 (Tienda Yamamoto)」です。他の店と比べて日本食材を安く購入できるのが特徴です。例えば、お米は 4 キロで約 2400 円です。また、魚やメキシコのスーパーにはない薄切り肉、日本のパンなども取り扱っています。

さらに、メキシコシティには意外と多くの日本食レストランがあります。特におすすめなのが「IDE Gourmet Oriental」です。このレストランは、日系企業の駐在員が多く住むポランコ (Polanco) 地区にあり、サーモン丼やマグロ丼、自分好みの具材を選べるお弁当などが楽しめます。海鮮丼は、刺身の大きさによりますが、約 1500 円以内で食べることができます。とても新鮮でおいしいので、多くの日墨生の間で人気のあるお店です。



(左)IDE Gourmet Oriental のサーモン丼



(右)山本食料品店内

3. バスケットボール

メキシコではバスケットボールは比較的マイナーなスポーツですが、私は日本のバスケットボールチーム「ドラゴンフライズ」が好きで、メキシコのバスケットボールにも興味がありました。先日、メキシコシティで試合を観戦する機会があり、とても楽しむことができました。

今回観戦したのは、2024 年に創設されたばかりのバスケットボールチームで、メキシコの野球チーム「ディアブロス・ロホス」の傘下にあるチームです。応援方法が野球チーム「ディアブロス・ロホス」と全く同じだったため、野球観戦を楽しんだ 8 月の体験を思い出しながら、さらに盛り上がることができました。

野球とバスケットボールの応援スタイルが融合している点が新鮮で印象的でした。



会場の様子

おわりに

今学期は授業の課題が多く、特に 10 分間プレゼンテーションの課題にとっても苦戦しました。12 月はテストも終わり 1 か月の休みに入るので、次回は長期休暇の過ごし方を中心にお伝えします。